学びの領域　教育・保育・心理のプロフェッショナルをめざす資格。

2027年度より、コースを新設します。コースの選択は1年次第1期に行い、1年次第2期からコース別となります。

保育・幼児教育コース

一人ひとりの特性を大切にした保育者をめざす

保育士資格と幼稚園教諭一種免許、2つの資格をめざすことで、保育所や幼稚園、認定こども園、児童福祉施設等、職種の選択肢を広げます。そのほか、「児童厚生一級指導員」「幼保英語検定」「リトミック指導者」「認定心理士」の資格を取得し、さらに活躍の幅を広げることも可能です。

保育所　# 幼稚園　# 児童福祉
施設保育士　# 子育て支援

初等教育コース

教育・保育の指導法を幅広く修得した教諭へ

全国でも珍しい“社会福祉学部にある小学校教諭養成課程”の特性を基盤に、子どもたち一人ひとりの特性を大切にする小学校教諭・幼稚園教諭をめざします。各教科の指導に必要な知識・技能のほか、GIGAスクール構想*に対応した情報機器を駆使できる幅広い素養を身につけます。

小学校　# 幼稚園　# 学童クラブ
認定心理士　# 教育実習

子ども心理コース

一人ひとりに寄り添える心のスペシャリストへ

教育・福祉・心理の3つの学問領域を柱に、心理について幅広く学び、生涯における発達と成長を見守り、想いを受け止める心のスペシャリストをめざします。「認定心理士」の資格を基盤に、保育士、幼稚園教諭もしくは小学校教諭の資格を取得していきます。「准学校心理士」の資格取得も可能です。

認定心理士　# 准学校心理士　# 生涯発達心理学　# 心理学研究法　# 教育相談

＊文部科学省による教育ICT環境の充実を図り、教員や児童生徒の力を最大限に引き出すことをめざす取り組み。

学びの流れ　“福祉と教育”の視点による密度の高い学び。

卒業基準単位数：124
教養的科目：24
専門科目：100

※2026年4月1日入学者の場合。

	1年次 “子どもと社会”の理論的背景を学ぶ	2年次 実習に向けて実践力を養う	3年次 実習をとおして自らの資質を高める	4年次 進路に向けての準備 卒業研究に着手
	教育・福祉・心理に関する理論を学び、保育や教育の考え方、内容に関する専門知識を修得します。	保育・教育現場の多様なニーズに応えられるよう内容を理解し、具体的な指導法を学び、実践力を養います。	保育・教育現場で実習に取り組むなかで、体験的に学び、ふりかえり、保育者・教諭としての資質を高めます。	それぞれの進路に向けて、採用試験対策や就職活動をしながら、ゼミナールで卒業研究をまとめます。
必修科目	◦学修の基礎Ⅰ　◦基礎英語１・２ ◦基礎英会話１・２　◦教育学の基礎 ◦子ども家庭福祉　◦教育保育心理学 ◦基礎ゼミⅠ ◦教育職概論	◦基礎ゼミⅡ ◦教育の方法と技術[ICT活用を含む] ◦教育課程総論	◦研究入門ゼミⅠ・Ⅱ	◦卒業研究ゼミⅠ・Ⅱ
選択科目	◦哲学Ⅰ・Ⅱ　◦仏教学Ⅰ・Ⅱ ◦歴史学Ⅰ・Ⅱ　◦文学Ⅰ・Ⅱ ◦社会学Ⅰ・Ⅱ　◦日本国憲法 ◦法学　◦心理学Ⅰ・Ⅱ ◦経済学Ⅰ・Ⅱ　◦統計論 ◦自然科学論Ⅰ・Ⅱ　◦政治学Ⅰ・Ⅱ ◦データサイエンス入門　◦生物学 ◦情報処理の基礎Ⅰ・Ⅱ ◦ドイツの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ◦フランスの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ◦中国の言語と文化Ⅰ・Ⅱ ◦コリアの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ◦健康・スポーツ科学 ◦スポーツ実技Ⅰ・Ⅱ ◦ライフ・キャリア概論 ◦キャリア・デザイン入門 ◦社会福祉の入門　◦社会福祉の歴史 ◦仏教文化論　◦バイオエシックス ◦英語文献講読　◦社会福祉 ◦社会的養護　◦保育学　◦保育者論 ◦乳児保育Ⅰ・Ⅱ　◦生涯発達心理学 ◦国語　◦社会　◦算数 ◦理科　◦音楽　◦初等図画工作 ◦英語　◦領域[健康]　◦領域[環境] ◦領域[言葉]　◦領域[表現・音楽] ◦領域[表現・造形] ◦保育内容の理解と方法[音楽Ⅰ] ◦保育内容の理解と方法[造形] ◦小学校唱歌の理解と指導法 ◦仏教保育　◦手話入門演習 ◦音楽療法　◦海外福祉事情	◦時事英語１・２　◦実践英会話１・２ ◦仏教社会福祉　◦学修の基礎Ⅱ ◦社会的養護演習　◦子ども家庭支援論 ◦特別支援の保育Ⅰ・Ⅱ ◦子どもの保健 ◦子ども理解と支援演習 ◦特別支援教育　◦生活　◦家庭 ◦初等体育　◦領域[人間関係] ◦保育内容総論　◦子どもの健康と安全 ◦保育内容の指導法[健康] ◦保育内容の指導法[環境] ◦保育内容の指導法[言葉] ◦保育内容の指導法[表現・造形] ◦保育内容の指導法[表現・音楽] ◦保育内容の理解と方法[身体表現] ◦保育内容の理解と方法[音楽Ⅱ] ◦保育内容の理解と方法[言語表現] ◦初等教科教育法[国語] ◦初等教科教育法[社会] ◦初等教科教育法[算数] ◦初等教科教育法[理科] ◦初等教科教育法[音楽] ◦初等教科教育法[図画工作] ◦初等教科教育法[英語] ◦保育所実習１の指導　◦保育所実習１ ◦子ども虐待とソーシャルワーク ◦子ども支援とコミュニティ ◦保育英語　◦地域福祉論 ◦障害者福祉論　◦高齢者福祉論 ◦心理学演習Ⅰ・Ⅱ　◦臨床心理学Ⅰ ◦心理学研究法Ⅰ ◦地方自治論 ◦児童館・放課後児童クラブの機能と運営 ◦児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	◦子どもの食と栄養Ⅰ・Ⅱ ◦子ども家庭支援の心理学 ◦教育制度論 ◦保育の計画と評価 ◦保育内容の指導法[人間関係] ◦子ども文化演習 ◦子育て支援 ◦初等教科教育法[生活] ◦初等教科教育法[家庭] ◦初等教科教育法[体育] ◦道徳の理論と指導法 ◦特別活動の指導法 ◦生徒・進路指導 ◦教育相談 ◦総合的な学習の時間の指導法 ◦保育所実習２の指導 ◦保育所実習２ ◦施設実習１の指導 ◦施設実習１ ◦施設実習２の指導 ◦施設実習２ ◦幼稚園実習１の指導 ◦幼稚園実習１ ◦小学校教育実習の指導 ◦小学校教育実習 ◦児童館実習Ⅱ ◦社会保障論 ◦臨床心理学Ⅱ ◦心理学研究法Ⅱ ◦心理検査法Ⅰ・Ⅱ ◦社会心理学 ◦カウンセリングⅠ・Ⅱ ◦児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ	◦保育・教職実践演習[幼・小] ◦幼稚園実習２の指導 ◦幼稚園実習２ ◦家族心理学

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。　※カリキュラムは変更される場合があります。

授業 Focus on

初等教科教育法【図画工作】
小学校での図工指導について、児童が表現を楽しめる授業の内容や、作品だけではなく過程を評価する方法について学びます。

保育内容の指導法【言葉】
保育所や幼稚園等での言葉について、その学問的な背景や理論、保育の実践方法や指導方法に関する内容を、演習のなかで学びます。

子ども家庭支援の心理学
発達心理学の知識をもとに、発達初期の家庭・家族の意義や機能について理解し、子どもの心の健康の支援について学びます。

■時間割モデル
（2年次第2期 保育・幼児教育コース）

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1			基礎ゼミⅡ		学修の基礎Ⅱ	
2	社会的養護演習	保育内容の指導法[環境]	保育英語	心理学研究法Ⅰ	保育所実習Ⅰの指導	
3	保育内容の理解と方法[身体表現]	生涯学習概論Ⅱ		保育内容の指導法[健康]		
4	子どもの健康と安全	領域[人間関係]	特別支援の保育Ⅱ	特別支援教育	仏教社会福祉	
5						

■卒業論文テーマ

- 言葉の発達に遅れのある子どもの療育支援の研究
  －福祉と教育をつないだ視点から考える－
- 自己肯定感を高めあう学級経営の研究
- 子どもの貧困連鎖を止めるための学校支援の研究
- 幼保小の接続を行うための研究
  －遊びを基盤とした生活科を通して－
- 幼児期の運動経験と成人期の運動意識の関係
- 性的指向に対する意識からみるマジョリティとマイノリティの構造
- 小1プロブレムに対応する就学前教育と小学校教育の在り方
- 日本と外国の文化におけるヒトの共存について －海外経験者のインタビューの分析－
- 乳幼児期の子育てが子どもの人格形成に与える影響について
- 子ども食堂における現状と課題について
- 小学校における専科教員による授業の現状
  －音楽科の課題と展望を中心に－
- 幼児の他者との意思相違場面における解決に向けた方略 －4歳児を中心に－
- 障害児を育てる家族の障害受容
- 写真絵本・謎解き絵本の視覚的効果と演出の研究
- 父親意識の芽生えと期待と不安　　ほか

Topics

公務員・教員採用試験対策サポート

公立保育所の保育士や、小学校教諭（地方公務員試験）をめざす学生には、合格に向けて少人数クラスでの特別指導を行っています。例えば小学校教諭志望の学生へは、論文、個人面接、集団討論、場面指導、模擬授業等、多様な学びを積み上げて合格へつなげていきます。単なる採用試験の合格テクニックではなく、学びによって人間性を磨き、専門性の高い教師や保育者をめざします。

進路・就職　福祉の学びを強みに子どもの可能性を広げる。

現代社会が求める、子どもたちをしっかり見守り、ともに学ぶ喜びを感じ合える人材へ。

学科で身につく力

1. 保育士、幼稚園教諭として、保護者の悩みやグローバルな諸課題に向き合える力
2. 小学校や幼稚園で、福祉の視点をもち主体的・対話的に学びを支える力
3. 子どもたちの可能性を広げるためのさまざまな資格を取得できる知識・スキル

■資格・免許

詳しくはP.130へ

【教員免許・保育職】
○保育士
○幼稚園教諭一種免許状
○小学校教諭一種免許状
○学校図書館司書教諭（任用資格）

【心理関係】
○認定心理士（認定資格）
○准学校心理士

【福祉専門職】
○児童厚生一級指導員
○社会福祉主事（任用資格）
○児童福祉司（任用資格）*
○児童指導員（任用資格

【その他】
○社会教育主事（任用資格）
○幼保英検
○リトミック指導者資格
○図書館司書
○博物館学芸員（任用資格）
○日蓮宗僧階講座

合格・取得サポート講座

公務員保育士、教員採用試験対策は、地域によって試験内容が異なります。希望する地域に対応した対策指導を行います。
［対応講座］公立保育所・幼稚園受験対策講座／小学校教員採用試験対策講座
［関連科目］保育英語（幼保英語検定に対応）／音楽

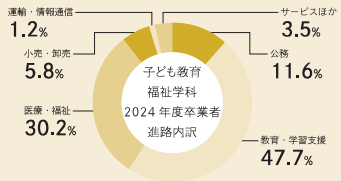
認定心理士（認定資格）

心理学全般にわたる基礎的な知識を身につけることによって取得できる基本的な資格です。

*厚生労働省令で定める施設において1年以上児童福祉に携わった者。
※資格取得にあたっての演習と実習科目を履修するには、いくつかの条件があります。

■進路・将来像

○保育士
○認定こども園保育教諭
○幼稚園教諭
○小学校教諭
○児童養護施設職員
○社会福祉施設職員
○児童相談所職員
○官公庁
○公務員（福祉職）
○福祉NGO・NPOスタッフ
○国際福祉団体スタッフ
○児童書・教育図書関連出版社
○子ども・ベビー産業関連企業
○民間企業全般
○大学院進学　等

■主な進路

地方公務員 保育士、地方公務員 公安職、公立小学校、公立特別支援学校、私立保育園、私立認定こども園、私立幼稚園、社会福祉事業団、児童養護施設　保育士・福祉職　ほか